

支部大会特別講演

回(年)	場所	特別講演演者	演題
75回(2025)	同志社女大	東北大院薬/日本薬学会2024年度会頭 教授 岩渕 好治	Society 5.0+時代の薬学を拓くために
74回(2024)	武庫川女大	静岡県大院薬 研究院附属薬食研究推進センター センター長 山田 静雄	ポリファーマシーによる有害事象と抗コリン負荷スコア
73回(2023)	神戸学院大	京大 化学研究所 教授 大宮 寛久	ラジカルが拓く新触媒・新反応・新機能
		京大院医 教授 奥野 恭史	DXで目指す創薬イノベーション
72回(2022)	摂南大	阪大免疫学フロンティア研究センター 特任教授 坂口 志文	新しい免疫医療に向けて
71回(2021)	(近畿大)	京大院理 教授 森 和俊	小胞体の機能と制御のダイナミクス
70回(2020)	(立命館大)	京大院医 教授 岩井 一宏	直鎖状ユビキチン鎖:免疫疾患、がんに寄与する新規シグナル伝達系
69回(2019)	神戸薬大	阪大院生命機能・医 教授 吉森 保	オートファジー ～疾患に対抗し寿命を延ばす細胞の守護者～
68回(2018)	姫路獨協大	滋賀県立総合病院 総長・病院長 一山 智	みんなで取り組む感染対策と医療安全
67回(2017)	兵庫医療大	理化学研究所 主任研究員 吉田 稔	創薬標的としてのタンパク質脱アセチル化酵素のケミカルバイオロジー
66回(2016)	大阪薬大	阪大免疫学フロンティア研究センター 教授 長田 重一	細胞膜の非対称性とその崩壊
65回(2015)	大阪大谷大	日本たばこ産業(株)医薬総合研 顧問 春田 純一	オリジナル新薬誕生秘話 ―創薬には何が必要か―
64回(2014)	京都薬大	京大院医 教授 中尾 一和	内分泌代謝学とトランスレーショナルリサーチ
63回(2013)	同志社女大	(財)微生物化学研 化学系所長 柴崎 正勝	若き薬学研究者から第二の山中先生を ―66歳の研究者が全力で行っている触媒的不斉合成研究
62回(2012)	武庫川女大	名大院工 教授 馬場 嘉信	ナノバイオデバイスが拓く未来医療
61回(2011)	神戸学院大	昭和大薬 教授 佐藤 均	「医薬品開発のためのM&SとTranslational Research」における臨床薬剤師の寄与」

支部大会特別講演

61回(2011)	神戸学院大	アリゾナ大薬 准教授 Michael D. Katz, Pharm D	「PHARMACYPRACTICE RESEARCH: OPPORTUNITIES AND CHALLENGES」- 米国における薬剤師の臨床研究の現状-
60回(2010)	摂南大	鹿児島大院理工 教授 隅田 泰生	糖鎖化学に基づいた新型インフルエンザ検査法の開発
60回(2010)	摂南大	阪大院薬 教授 水口 裕之	ヒトiPS細胞を用いた新規in vitro 毒性評価系の構築-遺伝子導入技術を駆使したヒトiPS細胞から肝細胞への効 率分化誘導-
59回(2009)	近畿大	阪大院医 教授 遠山 正彌	小胞体ストレスと神経変性疾患
58回(2008)	神戸薬大	神大院医 教授 高井 義美	細胞接着とシグナル伝達-生理機能と病態
57回(2007)	大阪薬大	慶應義塾大学医学部 教授 末松 誠	網羅的代謝解析技術を用いたガス分子による生体制御機構の系統的探索
56回(2006)	京都薬大	京大院医 教授 成宮 周	プロスタノイドによる生体制御とその破綻:創薬へのアプローチ
55回(2005)	武庫川女大	医薬品医療機器総合機構 田中 克平	薬学教育(実務実習)の改革期を迎えて
54回(2004)	神戸学院大	京大再生医科学研 教授 中辻 憲夫	ヒトES細胞株の樹立と創薬研究及び再生医学への活用
53回(2003)	摂南大	武田薬品工業 木村 宏之	分子生物学を基盤としたヒット化合物のハイスループットスクリーニング
52回(2002)	近畿大	富山医薬大医 教授 寺澤 捷年	和漢診療学 最近の話題
51回(2001)	神戸薬大	阪大 総長 岸本 忠三	サイトカイン;研究室から臨床へ
50回(2000)	大阪薬大	阪大院医 教授 松澤 祐次	生活習慣病と脂肪細胞